

森の中に木道がありました きっと湿原か池塘へと続く道でしょう しかしこの風景が思い出せません 道東のどこかのような気もするし 那須か裏磐梯か・・・とにかくもう一度歩いてみたい 静かな木道です



これが完成した絵です



1、下絵はあまり「凝らずに」 感覚的にあっさり描きます 木道は中心をわずかにはずしたほうが良いです



4、ここで初めて 樹木の幹にも色を置きます 木道は「グレー+セピア」をまずは薄く塗ってみました



2、空から塗ります そのあと地上の緑を薄く塗っておきます 「リーフ・グリーン」(若草色)が一番適しています



5、木道左右の植物は「笹」です 笹は表現が難しい植物の一つです 一番濃い緑の「シャドウ・グリーン」が決め手です



3、次に「サップ・グリーン」を使って 少しずつ緑を濃くしていきます 一か所だけ濃くならないように 画の全体に目を配ります



6、最後に「森の奥」(樹木と樹木の間)に できるだけ濃い色を入れて完成です